

地域医療を担うドクター vol.7 医療法人 光心会 諏訪の杜病院



大分市の中心に近い津守の地、そこで専門的なリハビリテーション・福祉を含めた患者支援を行う医療法人光心会諏訪の杜病院 院長武居光雄先生（52歳）にお話を伺った。

より良く生きるためのリハビリテーション 生活支援・福祉的就労支援『工房 きらら』

「病院で行う急性期のリハビリテーション（以下リハ）は、患者さんの人生にとって短期的なものであり、むしろ病院以外でのリハが圧倒的に長いことになります。リハによって生命予後が改善し患者さんは長生きできるようになります。患者さんの QOL を考えたリハを行うにあたって、患者さんが住みなれた地域でその人らしく生活できるという視点を持つことが大切だと思います。」と語る武居院長。

武居院長のそういう考えに基き、諏訪の杜病院には高次脳機能障害者の生活支援・福祉的就労支援の目的で『工房 きらら』が併設されている。

高次脳機能障害とは事故による頭部外傷などで記憶力や集中力が低下したり、感情のコントロールが困難になるなどの障害である。しかし、外見上は健康な人と全く変わらないことが多く、“見えない障害”とも呼ばれている。

全国に 30 万人以上の高次脳機能障害者がいるという。

『工房 きらら』を訪ねてまず目に飛び込んできたものは、百貨店に並ぶ手縫いの製品と比較しても遜色のない“レザークラフト”や各種手工芸製品であり、そのすばらしさと価格の安さに驚かされる。

「高次脳機能障害の患者さんは、一般の社会ではなかなか受け入れてもらえないという問題と向きあうことになります。高次脳機能障害者は、記憶力や集中力に問題があるものの、これだけはあるという人もたくさんいます。そういった障害者の就労の場を何とか確保できないかと考え岩根副院長が中心となって『工房 きらら』を設立しました。」



『工房 きらら』に並ぶ商品

『工房 きらら』の採算性について尋ねると「最初から採算が取れるかどうかなんて全く考えなかったですね。今でこそ市の委託を受けて補助金が出ていますが、運営するスタッフの人件費と利用者の工賃に充てているだけです。」と武居院長は屈託なく話される。

開業 度重なる陳情 そしてリハ専門病院の開設へ

「私は、脳神経外科医及び救命救急医として過ごした経験からリハの重要性を認識していました。その後、運よく有名なりハ専門医に出会い、8 年間教えることになりました。私は病院で十分なリハを行えば、患者さんの予後がかなり改善することを学びました。いくつかのリハ専門病院から勤務医としての誘いもありましたが、自分のやりたい医療を行うためには開業するしかないと思いました。」

武居院長は、1997 年 12 月 1 日に医療法人 光心会を設立し、19 床の諏訪の杜クリニックを開設した。その後武居院長は、十分なリハを提供するためには医療法上という“診療所”ではなく“病院”という形態が最低必要条件と考え、病院開設へと動く。当時厚生労働省は、地域医療計画に則り病床数を削減するという方針を徹底しており、ましてや病院の設立などもってのほかという状況であった。しかし武居院長は落胆することなく、2 年以上行政の担当官にリハの重要性・必要性を訴え陳情を重ねた。

当時大分市内には、専門的なリハを行う病院が殆どなかった。そのことを担当官が認識していたこと、そして偶然にも廃院になる病院が出たことで大分市医療圏の病床が不足する事態となった。その結果、県の公正なヒアリングを受けて 2000 年 4 月 1 日病床数 40 床の新規病院開設を許可されることになる。

それ以来、諏訪の杜病院は多くのリハに関する医療保険・介護保険上の施設基準を取得している。



医療法人 光心会 諏訪の杜病院

患者さんの自立 健康寿命を延ばす

岩根美紀副院長は「私が当院へ勤務して間もない頃、院長の透析治療にどうしても納得できないことがありました。それは、全身状態が悪く寝たきりに近い患者さんに何故苦しい透析を行うのだろうかという疑問でした。ところが、院長とスタッフがその患者さんに対して専門的にリハを行うと、今までチューブにつながれていた寝たきりの患者さんが、普通に歩いて自宅から通院するようになりました。私には、とても信じ難い光景でした。このようにリハによって劇的に改善する患者さんを何人も見ました。それによって、私は今までの考えを改めざるを得なくなりました。それまで患者さんの本来持っている、治そうという力を十分に引き出せていなかったことを悔やみました。そして、リハは本当に凄いいという確信を持ちました。」と語る。

「自立している透析患者さんは、全体の 45 %という報告があります。つまり、55 %の透析患者さんは要介護ということです。

私は、透析患者さんの自立率を、必ず今以上に改善することができると考えています。透析患者さんも、体調が良くなってくると仕事ができます。仕事ができれば、自分の治療費も出せるようになります。そうなってくると、依存心が薄れ、何事にも積極性が高まり、その患者さんの人生は変わると思います。」

「当院には、透析を受けながら病院の臨床工学技士として仕事に従事しているスタッフがいます。彼は、勤務時間外で積極的に筋力トレーニングを行っています。筋肉がついてくると透析効率も良くなって元気になります。その結果、彼は仕事にやりがいを感じ、自分が社会に貢献しているという自覚から、何事に対しても前向きな姿勢で取り組んでいます。これが大きなメリットです。」と武居院長は、透析患者さんの運動効果について熱く語る。

今年（2011 年）1 月には、東北大学の上月正博教授（東北大学大学院 医学系研究科内部障害学分野）の呼びかけで「第 1 回日本腎臓リハビリテーション学会」が開催された。腎臓内科分野・透析分野・循環器内科分野・リハビリテーション分野等の多くの大学教授が理事として参加した。武居院長もその中の一人である。

今後、透析患者さんの運動療法に対する考え方・捉え方は大きく変化していくだろう。



TMS(経頭蓋磁気刺激治療)

TMS(経頭蓋磁気刺激治療)を利用した上肢集中機能訓練・東京慈恵会医科大学の安保雅博教授の指導のもと、全国 6 施設で共同研究中。TMS は“ニューロリハビリテーション”の概念に基き、脳の持つ回復力を最大限に引き出そうとする治療法として注目されている。

スタッフの自主性 離職率の低下

開業されて苦労したことは？と質問すると、武居院長は「人です。人づくりです。充実した医療を提供するためには、良いマンパワーが不可欠です。」と答える。

岩根副院長は、「開業当初は、病院を運営するためにはスタッフの確保が急務でした。しかしその後、院内勉強会・発表会を行うだけでスタッフの資質づくりになるのだろうかと考えようになりました。そのことについて院長と議論を重ねた結果、スタッフに専門人としての知的刺激をもっと与える必要があるという結論に達しました。そこで Queen's English を習得した外国人の講師を招いた英会話教室を定期的に行うようにしました。5 年前から行っていますが、スタッフから大変喜ばれています。他にも、健康づくりとしてヨガやピラティスの教室も行っています。また当院の社内旅行は、部署を問わず 4 名以上集まったら好きなところへ行かせています。これまでに、映画のロケ地を見に韓国へ行ったり、ディズニーランドに行ったりなど、自分達が行きたいところへ行けるところが評判良いですね。こういったことにより他部署との交流が図れ、部門間の垣根を取り払うことにもつながっていると思います。」

医療法人光心会では、現在グループ全体で 200 人以上のスタッフが働いている。そして、スタッフが永く勤務できるようにと全体で取り組んでいる。その結果、スタッフの産休による退職もほと

んどなく、昨年はなんと離職率 1 %未満だったという。スタッフの定着率に苦慮する病院が多い中、これは驚異的な数字である。



医療法人光心会 諏訪の杜病院 スタッフの皆さま

夢へのチャレンジ 信念を貫く

「『何のために仕事をするのか？』と問われると『夢の実現のため』と答えます。仕事は楽しくなければなりません。当然、そこには責任感や使命感という厳しきもの求められます。人生は一回しかありません。だからこそ夢を持つことは大切です。私は、実現できるものが夢だと考えています。」と武居院長は語る。

岩根副院長は、武居院長の人となりについてこう語ってくれた。「院長は、何事にも“一所懸命”です。発言したことは必ず実行します。今では、ただ単に仕事をするという目的だけでなく、夢をもって仕事ができるという院長の考えに惹かれて入職してくるスタッフもいるくらいです。また、院長は情報入手にはとても敏感です。患者さんのために常に何が求められるのか、という視点で診療に取り組んでいると思います。」

武居院長が最後に語ったのは、「自分らしく生きるということは、欧米が 10 年以上進んでいると思います。しかしそれは、患者さんというハンディキャップを認めてもらえない、厳しい社会だということです。だから、私はこの病院が、患者さんを庇護するだけの施設にはしたくないと考えています。病院は、患者さんのために“一所懸命”取り組んでいれば、必ず患者さんやその家族、そして行政からも認められると思います。」

※ 弊社ではリハビリテーション・透析に関する商品を多数取扱っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

施設名:医療法人 光心会 諏訪の杜病院

場所:大分市津守 888-6

URL: <http://k-suwanomori.com/>

取材・編集担当

アイティーアイ株式会社 営業本部 満尾・小川
福岡市博多区博多駅南 3-7-37
Tel:092-472-1881

支店

福岡・北九州・久留米・長崎・佐世保・大村・大分・熊本・八代・
鹿児島・宮崎・沖縄

営業所

山口・筑豊・佐賀・五島・天草・川内・延岡・都城・鹿屋

連絡事務所

東京・東関東・千葉・東京西・神奈川